

平成29年度第1回北九州市立図書館協議会 会議録

1 会議名

平成29年度第1回北九州市立図書館協議会

2 次第

(1) 新委員紹介・新任職員紹介

(2) 議事

① 図書館（公共施設マネジメント）について

② その他

3 開催日時

平成29年5月24日（水） 午後2時～2時30分

4 開催場所

北九州市立中央図書館2階 第3会議室

5 出席者氏名

(1) 委員（副会長他11名、欠席委員5名）

北九州市学校図書館協議会会長	中野 まどか
九州国際大学図書館長	伊東 三津
北九州市私立幼稚園連盟常任理事	中村 光作
北九州市PTA協議会常任理事	赤峰 稔朗
公募委員	尾場瀬 淳美
北九州市社会教育委員	宮本 和代
北九州市婦人団体協議会副会長	山口 万規子
北九州市AVEの会会長	木村 健一
北九州児童文化連盟委員	柴原 佳代子
北九州青年会議所委員	末松 美緒
日本放送協会北九州放送局副部長	宮田 英雄

(2) 事務局（中央図書館長他10名）

中央図書館館長	石神 勉
中央図書館庶務課長	酒井 国広
中央図書館奉仕課長	福田 淳司

中央図書館庶務課庶務係長	宇津崎 徹也
中央図書館庶務課資料係長	弥永 孝治郎
中央図書館視聴覚業務担当課長	庄 展彦
中央図書館視聴覚センター館長	三栗谷 進
教育委員会企画調整課長	用田 和彦
教育委員会企画調整課主幹（子ども図書館担当）	古林 節子
教育委員会企画調整課子ども図書館担当係長	坂巻 敬正

6 傍聴者
なし

7 議事（報告、質疑応答）

8 会議経過（発言内容要旨）

（1）新委員紹介・新任職員紹介

事務局が、新委員および新任職員を紹介。

（2）議事

① 図書館（公共施設マネジメント）について

資料1「図書館（公共施設マネジメント）について」に基づき、事務局より説明。

（委員）

企救分館が閉館となり、小倉南図書館が開館しますが、企救分館、小倉南図書館のどちらも開いていないという時期はありますか。また、小倉南図書館の進捗状況について教えてください。

（事務局）

企救分館の蔵書は小倉南図書館へ移すように考えています。時期および期間は、まだはっきりしていませんが、小倉南図書館の開館前に企救分館を一時期、臨時休館させていただき、その間に図書の移設等を行う予定です。以前、戸畑図書館および八幡図書館の施設をリニューアルした際にも、一時期、臨時休館期間を設け、図書の移設等を行いました。今回も同様の形で考えています。

（事務局）

小倉南図書館の工事は順調に進んでおり、本年度末のオープンを目指し、ています。

（委員）

新しい図書館の駐車場は充実していますか。

(事務局)

小倉南図書館の駐車場は約25台を予定しています。八幡西図書館と同様に最初の1時間は無料、以降は有料とし、多くの方にご利用いただけるような形で考えています。各地区館、分館の駐車場については、各々の図書館のスペースに応じて用意させていただいています。利用者の方から、駐車場をもっと増やしてほしいとの要望がありますが、スペースが限られていますので、可能な範囲内で出来るだけ多くの駐車台数を用意するようにしています。

(委員)

門司図書館は複合施設に集約されるとのことですが、場所は現在、未定ですか。

(事務局)

場所はまだ決まっていません。複合施設の場所は、教育委員会で決めることではありませんが、決まりましたら、市民の皆さまの意見を聞きながら、門司に相応しい図書館を作っていきたいと思います。

(委員)

子どもたちが通いやすいところが良いですね。

(事務局)

門司港駅に近い場所を検討中という話を聞いております。

(委員)

バス停の近く等、市民が公共交通機関を利用して行きやすい場所にしていきたいと思います。駐車場だけでなく、公共交通機関を利用した場合の利便性にも配慮していただきたいと思います。

(事務局)

複合施設には門司区役所も入る予定ですので、交通の便の良いところになるはずですよ。

(委員)

そうなれば、利用者も増えると思います。

新しい門司図書館には、国際友好記念図書館の蔵書を置くスペースはあるのでしょうか。

(事務局)

現在の門司図書館の面積が約1,000㎡、国際友好記念図書館の面積が約800㎡、併せて約1,800㎡ですが、2つに分かれています。それが1つになって、ワンフロアで約1,600㎡なので、比較的広いスペースを確保できると思います。また、先程、申し上げました門司に相応しい図書館という点では、市民の皆さまから国際友好記念図書館のアジア・中国関係の本を置いてほしい等のご意見をいただいています。市民の皆さまのご意見を聞きながら、どのような図書館にするか検討したいと思います。

(委員)

「国際友好記念図書館をなぜ無くすのか」という声を聞きます。複合施設に入ると更に便利になるということをも市民にPRする必要があると思います。また、国際友好記念図書館のコーナーを作る等の配慮をしていただければと思います。

(事務局)

そのようなご意見を参考にして、検討していきたいと思います。

(委員)

図書館の利用者はどのような層ですか。小学生、中学生、高校生、年長者など。

(事務局)

以前、図書館協議会の中で、これからの図書館サービスのあり方について議論した際、利用者アンケートを集めました。図書館は、若い人から年長者まで幅広く利用されていますが、年長者の割合が多くなっています。より若い人達の利用を考えていかなければなりません。子ども図書館を整備することで、より若い人達の利用を促進したいと考えています。

(委員)

縮減ではなく、未来に向かって、豊かな北九州市になるための計画だということがよくわかりました。ほかに何かご意見等はありませんでしょうか。ないようでしたら、本日の協議会は、これで終了いたします。事務局から連絡事項等ございませんか。

(事務局)

本日は熱心にご議論いただき、誠にありがとうございました。以上を持ちまして、本日の図書館協議会は終了いたします。

本日は、ありがとうございました。